＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	三河材活用住宅「ホルツの家」
グループの名称	穂の国家づくり協議会
直近採択グループ番号	06-0665-0475

（グループ代表者）

代表者名	大村　幸司　代表者印
代表者所属先	株式会社豊栄建設
代表者所在地	愛知県豊川市中野川町二丁目55番2
代表者電話番号	0533-85-4525

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社ウッディシステム
事務局担当者名	石原　勝好　印
事務局郵便番号	442-0889
事務局所在地	愛知県豊川市南大通五丁目41番地1
事務局電話番号	0533-83-3011
事務局FAX	0533-80-5320
事務局担当者E-mail	info@woodysystem.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	三河材活用住宅「ホルツの家」
２．グループの名称(必須)	穂の国家づくり協議会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0665-0475
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	愛知県、静岡県
５．結成年(必須)	2012　年
６．グループ代表者名(必須)	大村　幸司
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社豊栄建設
８．グループ代表者所在地(必須)	愛知県豊川市中野川町二丁目55番2
９．グループ代表者電話番号(必須)	0533-85-4525
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社ウッディシステム
１１．グループ事務局担当者名(必須)	石原　勝好
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	442-0889
１３．グループ事務局所在地(必須)	愛知県豊川市南大通五丁目41番地1
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0533-83-3011
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0533-80-5320
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	info@woodysystem.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	2	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	13	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	5	
Ⅳ．プレカット	1	
Ⅴ．設計	8	
Ⅵ．施工	12	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	あいち認証材	愛知県	愛知県産材認証機構認証制度	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		12	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	12	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	4	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	原則として先着順とする。 ただし、長寿命型に関しては未経験工務店に優先的に配分する。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）									
	採択戸数	6	戸	交付申請戸数	6	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	6	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	優良建築物型									
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
23	Ⅰ － 4	愛知県森林組合連合会		460-0002	愛知県名古屋市中区丸の内３丁目５月１６号	052-961-9156
23	Ⅰ － 19	株式会社東海木材相互市場		456-0033	愛知県名古屋市熱田区花表町２１番１号	052-881-1551
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －				

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
23	Ⅱ － 2	株式会社ウッディシステム		442-0889	愛知県豊川市南大通五丁目41番地1	0533-83-3011
23	Ⅱ － 3	三河材流通加工事業協同組合		441-1335	愛知県新城市富岡字東門沢９０番地	0536-24-5050
23	Ⅱ － 9	株式会社　千両製材所		442-0001	愛知県豊川市千両町糸宅７９番地	0533-83-0131
23	Ⅱ － 10	丸信木材株式会社		440-0071	愛知県豊橋市北島町字北島６７番地	0532-54-5400
23	Ⅱ － 11	株式会社イトキ		444-2112	愛知県岡崎市東阿知和町字乗越６番地1	0564-46-3777
23	Ⅱ － 12	有限会社冨士杉材木店		441-1325	愛知県新城市二本松４番地の５	0536-22-0548
23	Ⅱ － 13	株式会社大河製材所		441-8077	愛知県豊橋市神野新田町字ヨノ割５２－１	0532-31-8028
34	Ⅱ － 14	東亜林業株式会社		729-0105	広島県福山市南松永町三丁目２番２０号	084-933-5150
29	Ⅱ － 15	谷一木材株式会社		633-0091	奈良県桜井市桜井２３９番地	0743-67-0126
34	Ⅱ － 16	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷３－１－１	0823-71-7141
24	Ⅱ － 18	齋藤木材有限会社		515-1303	三重県松阪市飯南町下仁柿５５１番地	0598-32-2196
23	Ⅱ － 20	株式会社材幸		441-2432	愛知県北設楽郡設楽町東納庫字前１６－１	0536-65-0018
23	Ⅱ － 21	株式会社杉生		441-1301	愛知県新城市矢部字土取１０番地2	0536-24-1530
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
23	Ⅲ － 2	株式会社ウッディシステム		442-0889	愛知県豊川市南大通五丁目41番地1	0533-83-3011
23	Ⅲ － 11	株式会社イトキ		444-2112	愛知県岡崎市東阿知和町字乗越6番地1	0564-46-3777
23	Ⅲ － 13	株式会社大河製材所		441-8077	愛知県豊橋市神野新田町字ヨノ割５２－１	0532-31-8028
23	Ⅲ － 17	株式会社HIKARI		491-0132	愛知県一宮市大毛字高木２２番地1	0586-48-5525
23	Ⅲ － 22	江口木材株式会社		454-0003	愛知県名古屋市中川区松重町３番１０号	052-331-3401
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
23	Ⅳ － 3	三河材流通加工事業協同組合		441-1335	愛知県新城市富岡字東門沢９０番地	0536-24-5050
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －				

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
23	Ｖ － 1	株式会社　豊栄建設		442-0885	愛知県豊川市中野川町二丁目55番地22	0533-85-4525	○	
23	Ｖ － 5	渡辺建築設計事務所		442-0886	愛知県豊川市牛久保駅通4丁目23番地	0533-89-1317	○	
23	Ｖ － 8	株式会社夏目デザイン		440-0073	愛知県豊橋市湊町121番地	0532-55-6341	○	
23	Ｖ － 23	奏建築事務所		441-0302	愛知県豊川市御津町下佐脇鎌田150	090-3834-7435	○	
23	Ｖ － 24	篠宮建築設計事務所		441-1377	愛知県新城市宮ノ西2番地13	0536-23-4834	○	
23	Ｖ － 25	タイコウハウス株式会社		441-8073	愛知県豊橋市大崎町字北出口53番地	0532-25-9181	○	
23	Ｖ － 26	有限会社安食建設		440-0043	愛知県豊橋市朝丘町60番地	0532-62-1561	○	
23	Ｖ － 27	有限会社　ミタキ		442-0016	愛知県豊川市美幸町一丁目20番地2	0533-80-0066	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							12	○	○
23	Ⅵ - 1	75560	株式会社 豊栄建設		442-0885	愛知県豊川市中野川町二丁目55番地22	0533-85-4525	○	
23	Ⅵ - 6	75539	株式会社 御津建		441-0321	愛知県豊川市御津町広石市場1番地	0533-76-2322	○	
23	Ⅵ - 7	75984	藤城建設株式会社		441-8019	愛知県豊橋市花田町字中ノ坪11番地	0532-31-4131	○	
23	Ⅵ - 8	75710	株式会社夏目デザイン		440-0073	愛知県豊橋市湊町121番地	0532-55-6341	○	
23	Ⅵ - 9	75549	株式会社 千両製材所		442-0001	愛知県豊川市千両町糸宅79番地	0533-83-0131	○	
23	Ⅵ - 25	75443	タイコウハウス株式会社		441-8073	愛知県豊橋市大崎町字北出口53番地	0532-25-9181	○	
23	Ⅵ - 26	76072	有限会社安食建設		440-0043	愛知県豊橋市朝丘町60番地	0532-62-1561	○	
23	Ⅵ - 27	76030	有限会社 ミタキ		442-0016	愛知県豊川市美幸町一丁目20番地2	0533-80-0066	○	
23	Ⅵ - 28	75547	株式会社 星川組		442-0844	愛知県豊川市小田渕町仲松20番地	0533-86-4038	○	
23	Ⅵ - 29	76044	有限会社 萩森建設		441-8116	愛知県豊橋市高田町字高田75番地	0532-46-1558	○	
23	Ⅵ - 30	76024	有限会社 カネキン陶山建築		442-0873	愛知県豊川市山道町2丁目65、65－1合併地	0533-84-7557	○	
23	Ⅵ - 31	76089	有限会社小林住建		443-0013	愛知県蒲郡市大塚町笹子127	0533-59-8085	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
23	Ⅵ－ 1	75560	株式会社 豊栄建設	12 戸	9 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
23	Ⅵ－ 6	75539	株式会社 御津建	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
23	Ⅵ－ 7	75984	藤城建設株式会社	4 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
23	Ⅵ－ 8	75710	株式会社夏目デザイン	3 戸	4 戸	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			○
23	Ⅵ－ 9	75549	株式会社 千両製材所	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
23	Ⅵ－ 25	75443	タイコウハウス株式会社	66 戸	70 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
23	Ⅵ－ 26	76072	有限会社安食建設	8 戸	8 戸	7 戸	8 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
23	Ⅵ－ 27	76030	有限会社 ミタキ	3 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
23	Ⅵ－ 28	75547	株式会社 星川組	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
23	Ⅵ－ 29	76044	有限会社 萩森建設	9 戸	10 戸	0 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
23	Ⅵ－ 30	76024	有限会社 カネキン陶山建築	6 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
23	Ⅵ－ 31	76089	有限会社小林住建	5 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 三河材活用住宅「ホルツの家」	（地域型住宅供給対象地域） 愛知県、静岡県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称） 穂の国家づくり協議会	（結成年） 2012　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0665-0475	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	地震に強い家、耐震等級2相当を義務とし、耐震等級3相当を推奨する。 冬暖かく夏涼しい家にするために省エネ等級4とする。 躯体の健康のために通気工法を適切な施工にて行う。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	在来工法で和風を基本としたデザインの家とする。	○
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	三河地域は降雨は夏季に多く、冬季に少ない温暖な地域であるが、夏季は湿度も高く、年によっては水不足の年もある。このことを考慮し、以下のうち一つ以上取りいれる。 ・風通しの良い間取り　・深い軒の屋根(750mm以上) ・木の格子　・雨水利用の工夫	◎
④ ①～③の背景	愛知県の気候は降雨は夏季に多く、冬季に少ない。渥美半島と知多半島南部は黒潮の影響を受けて温暖である。 三河地域は二川、御油、赤坂の旧東海道の宿場町を始め、豊川稲荷や国府、新城、三河大野のあたりには昔ながらの民家が所々みられる。軒を深く全面に張り出した出し桁造りが特徴。 三河地域は過去に1944年12月にM7.9の東南海地震、1945年1月にM6.8の三河地震と大地震の被害に遭った。現在は広範囲の南海トラフ大地震の地域に指定されている。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	三河材は根曲りが少なく、通直であるとともに色艶が良いことなどから優良材といて評価が高い。光沢のある赤みと美しい目あいを持つ三河材を部分的にでも現しとする。	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：主要構造部は4寸仕様を標準とする。 梁桁材は三河材の場合、長さは4Mとする。	○
	①-2 使用建材の統一	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	①-3 標準仕様の設定	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：高度省エネ型住宅に関する設備機器については、基本的にパナソニック製品を採用する。	○
	②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：役員会を中心に技術委員会を設置し、性能や技術の向上、生産の合理化等を検討する。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：技術委員会への参加の呼びかけと検討課題の会員への周知。	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：フラット35の施工基準に準拠する。	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：グループ内の検査マニュアルを作成する。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	■ ない	□ ある →	内容：	
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：工事現場を施工事業者の展示場と位置づけ、魅せる現場づくりをする。 そのために常に整理、整頓、清掃を心掛け、ごみの分別を徹底する。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	■ ない	□ ある →	内容：	
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	■ ない	□ ある →	内容：	
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容：事務局より情報提供をする。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：安全に関しては現場にて啓蒙活動をする。 健康に関しては健康診断の斡旋をする。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	ホルツ三河を躯体のショールームと位置づけ、お施主様にホルツ三河を見学してもらい、グループの趣旨を理解してもらう一助とする。 グループ独自の標準仕様を作成し、使用建材の統一を図りながらも各施工会員の独自性も尊重する。				

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）三河材活用住宅「ホルツの家」	（地域型住宅供給対象地域）愛知県、静岡県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）穂の国家づくり協議会	（結成年）2012　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0665-0475	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：グループ共通の維持管理計画書を作成し、利用を推進する。	○
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：第三者機関による住宅履歴システムへの加入を推奨する。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	■ ない	□ ある →	内容：	
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：研修会において点検について基準を設ける。	○
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：研修会において補修について基準を設ける。	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	■ ない	□ ある →	内容：	
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
		③-2 DIY体験会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
		③-3 その他の相談会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：役員会を中心に維持管理委員会を設置し、年１回開催する。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：事務局が中心となり、グループ内の施工会員を選定し、お施主様に紹介する。	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			維持管理委員会による住宅履歴情報の管理やメンテナンス等の研修会を開催する。 また、住まいの管理についても先進的な施工会員に講師をお願いし研修会を開催する。			○

エ．グループの技術力の向上

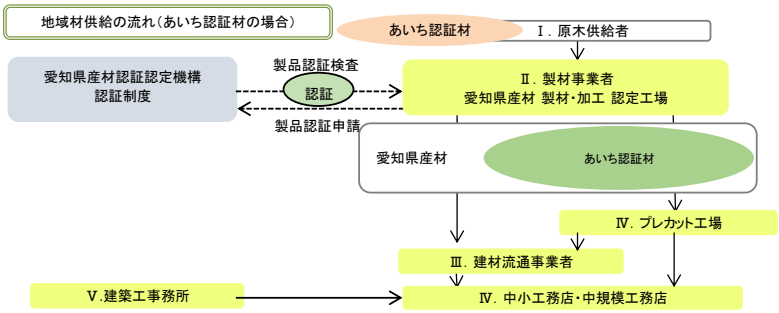
【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：未経験工務店に問題点、疑問点をヒアリングし、それを踏まえて経験者による研修会を年１回開催する。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：	
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	■ ない	□ ある →	内容：	
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：平成３０年までの目標を決め、それを実現するために、事務局が目標棟数と契約棟数を施工会員にヒアリングし、資材などの供給計画を立てる。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	■ ない	□ ある →	内容：	
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局が川下の情報を把握し、川上にに提供し、川上の情報を川下にフィードバックする。このことにより各業種が計画を立てやすくなり、安定的な需給のバランスが保てる。	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　24		今年度の参加目標人数　0	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　3		今年度の参加目標人数　0	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：今年度は受講していない社員がいる施工会員に事務局より講習会の案内をし、受講後は事務局への報告を義務とする。	○
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：通し柱における断面欠損において、仕口金物で対応することを推奨する。	○
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			施工現場において他の会員、特に未経験工務店向けに施工研修を行う。 品質管理のため、設計・施工マニュアルを整備する。			○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）三河材活用住宅「ホルツの家」	（地域型住宅供給対象地域）愛知県、静岡県	
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）穂の国家づくり協議会	（結成年）2012 年	
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0665-0475		

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造部はあいち認証材、または合法木材を70%以上使用する。 土台及び柱はあいち認証材（三河桧）を推奨し、場合によっては、土台は合法木材(米ヒバ)も可とし、柱は合法木材(オウシュウアカマツ集成材)も可とする。ただし、土台及び柱のどちらかにあいち認証材を使用する。 梁・桁はあいち認証材（三河杉）を推奨し、場合によっては、合法木材（米松、オウシュウアカマツ集成材）も可とする。 羽柄材はあいち認証材（三河桧、三河杉）を推奨し、場合によっては、合法木材（米松、ホワイトウッド）も可とする。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	三河材流通加工事業協同組合(ホルツ三河)を中心としてグループ構成であり、ホルツ三河では流通事業部(原木)、製材事業部、プレカット事業部の3部門で構成されている。ホルツ三河において、原木の供給、製材、プレカット加工まで一貫した体制のもと、効率的かつ合理的に地域材の供給ができる。  	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある → 内容：定期的に原木供給元より供給状況を把握し、在庫量について、Facebookページやメールにて他の構成員に伝える。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある → 内容：定期的に原木供給元より地域材の価格情報を把握し、メールやFAXにて他の構成員に伝える。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：常に施工会員から成約等の情報を収集し、原木供給元との定期的な打合せにて受注情報を伝え、需要に対応する。	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：和室や畳スペースなどを配置するように努める。	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：地元で生産された三州瓦を推奨する。	○
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：軒の出を大きくし、夏の日射を和らげる。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：夏には窓を開け、風通しの良くなるような間取りを考える。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：旧宿場町、門前町に面する計画においては古い街並みの景観に合わせる。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：やすらぎの場所として和室または畳のスペースを積極的に設ける。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		該当なし	

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	被災地区にある東北地方の合板メーカーの合板を積極的に使用する。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	畳を使用する場合は熊本県産のいぐさを使用した畳を採用することを推奨する。	○

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）三河材活用住宅「ホルツの家」	（地域型住宅供給対象地域）愛知県、静岡県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）穂の国家づくり協議会	（結成年）2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0665-0475	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

●認定低炭素住宅
施工会員が容易に取り組みやすくするために断熱材、開口部、照明設備をグループとして仕様を
決定し、推奨設備としてリスト化し、グループの施工会員に配布する。
・断熱材は省エネ等級4をクリアする断熱材を採用
・開口部は樹脂アルミ複合サッシを採用
・照明設備は全てLEDを採用
・エネルギー消費効率区分（い）及び（ろ）のエアコン製品をリスト化し採用する。
・給湯設備はエコキュートを採用
・トイレは節水型トイレを採用
・キッチンの水栓も節水型を採用
・バスが高断熱浴槽を採用
・太陽光発電は任意とする。
認定炭素住宅についてきちんと理解し、すべての施工会員が取組めるように目指す。

●性能向上計画認定住宅
認定低炭素住宅の特徴に準じます。

●ゼロ・エネルギー住宅
建物の断熱性能を高め、通風や採光などの自然エネルギーを上手に利用することなどで可能な
限りの省エネを実現し、エネルギーを極力使わない仕様とした設備を採用する。
また、施工会員が取組みやすいレベルの仕様とし実績づくりをする。
そのために以下の仕様とする。
【省エネ　断熱】
・省エネ等級4をクリアする断熱の採用
・樹脂アルミ複合サッシの採用(真南はLOW-Eガラスの断熱タイプ、真南以外はLOW-Eガラスの遮蔽タイプ)
【省エネ　設備】
・エネルギー消費効率区分（い）及び（ろ）のエアコン製品をリスト化し採用する。
・給湯設備はエコキュートを採用
・トイレは節水型トイレを採用
・キッチンの水栓も節水型を採用
・バスが高断熱浴槽を採用
・照明設備は全てLEDを採用
【創エネ】
・太陽光発電の採用（切妻でも効率良くパネルを採用できるようプランする）
上記対応により、UA値　0.59以下、R0 27%以上、R 110%以上を達成する。
住宅版BELS認証が取得できるようにサポート体制を整える。
ゼロエネルギー住宅についてきちんと理解し、すべての施工会員が取組めるよう研究していく。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。